

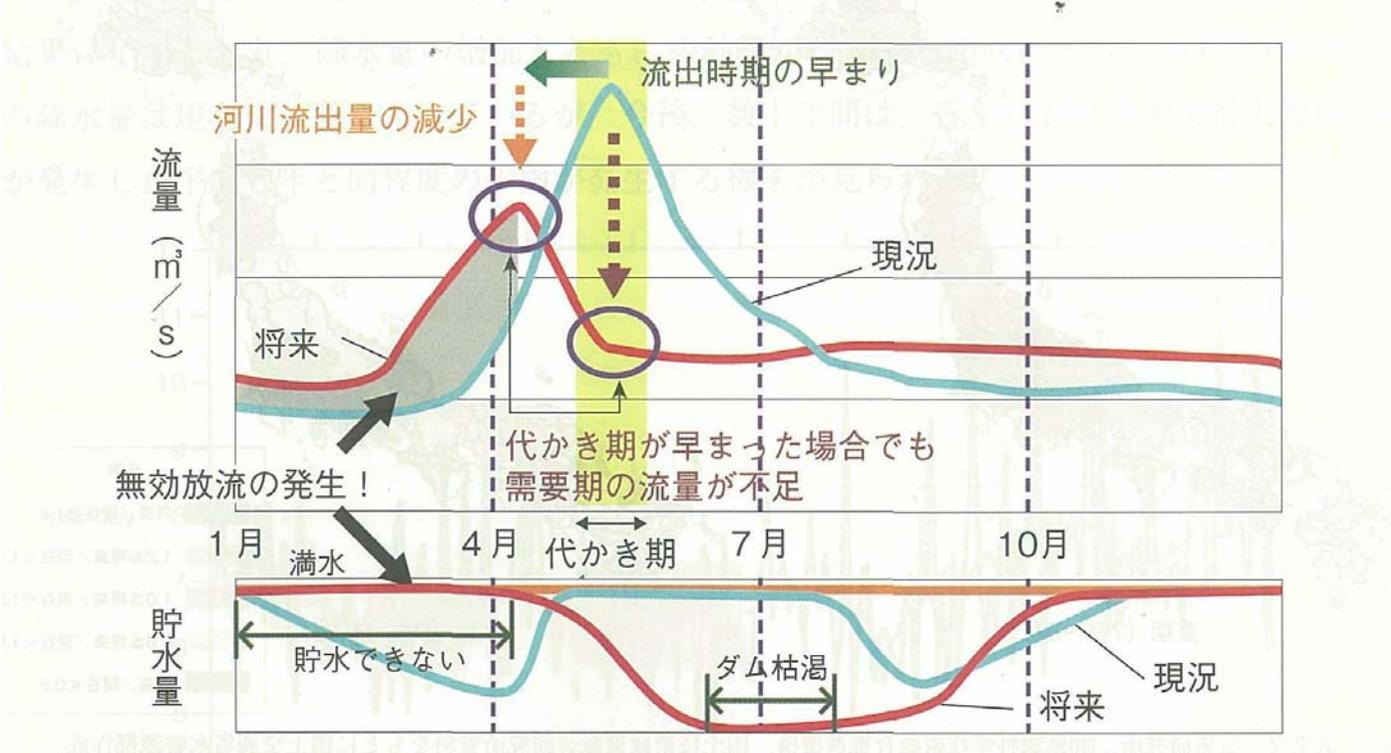
# レビュー(災害対策等の充実)

## 【主要施策2】 地域特性を踏まえた渇水対策の推進

【施策目標】 すべての事業で地域の实情に応じた給水安定度を確保

### 水資源をめぐる現状

#### 100年後の少雪化に伴う河川流量とダム貯水量の変化



・地球温暖化による地域の水需給バランスへの影響が危惧される。

出典:日本の水資源(平成19年版、国土交通省 土地・水資源局水資源部)

# レビュー(災害対策等の充実)

## 【主要施策2】地域特性を踏まえた渇水対策の推進

【施策目標】すべての事業で地域の実情に応じた給水安定度を確保

### 過去の大渇水の年表

西暦 (年)	地 域		給水制限		備 考
	都市名	主要河川	期 間	日 数	
1964	東京都	多摩川	7.10~10.1	84日間	東京五輪渇水
1967	北九州市	遠賀川	6.19~10.26	130日間	
	筑紫野市	筑後川	9.5~9.26	22日間	
1973	長崎市		9.25~12.5	72日間	長崎渇水
	松江市	斐伊川	6.20~11.1	135日間	
	大竹市	小瀬川	7.27~9.13	49日間	
	高松市		7.13~9.8	58日間	高松砂漠
1977	那覇市他		11.21~翌9.24	239日間	
	淀川沿川都市	淀川	8.26~翌1.6	134日間	
1978	那覇市他		4.27~翌4.7	176日間	
	淀川沿川都市	淀川	9.1~翌2.8	161日間	
1978	北九州市	遠賀川	6.8~12.11	173日間	
	福岡市	筑後川	5.20~翌3.23	287日間	福岡渇水
1981	那覇市他		7.10~翌6.6	326日間	
1984	蒲郡市他(豊川用水地域)	豊川	10.12~翌3.13	154日間	
	東海市他(愛知用水地域)	木曾川	8.13~翌3.13	213日間	
1986	淀川沿川都市	淀川	10.8~翌3.12	156日間	
	蒲郡市他(豊川用水地域)	豊川	8.28~翌1.26	152日間	
	東海市他(愛知用水地域)	木曾川	9.3~翌1.26	146日間	
	淀川沿川都市	淀川	10.7~翌2.10	117日間	
1987	東京都他	利根川・荒川	6.16~8.25	71日間	首都圏渇水
	蒲郡市他(豊川用水地域)	豊川	8.24~翌5.23	274日間	
	東海市他(愛知用水地域)	木曾川	9.12~翌3.17	188日間	
1989	那覇市他		2.27~4.26	59日間	
1990	東京都他	利根川・荒川	7.23~8.9	18日間	
	奈良県	木津川	9.1~9.16	16日間	
	高松市他	吉野川	8.2~8.24	23日間	
1991	那覇市他		6.17~7.27		
			9.6~9.24	64日間	
1993	石垣市		(除く9/12, 17, 18)		
	高松市	吉野川	7.19~翌3.3	219日間	
1994	松山市	重信川	7.11~9.30	67日間	列島渇水
	福岡市	筑後川	7.26~11.25	123日間	
	佐世保市		8.1~翌3.5	213日間	
1995	高松市		8.26~翌1.6	134日間	
	高知市	鏡川	12.13~翌3.18	97日間	
1996	東京都他	利根川・荒川	8.16~9.26	42日間	
	神奈川県	相模川・酒匂川	2.26~4.24	77日間	
1997	高知市	鏡川	7.5~7.22		
1998	高知市	鏡川	1.20~3.17	57日間	
	高松市	吉野川	9.7~9.24	18日間	
2000	高知市	鏡川	12.22~翌3.15	84日間	
	姫路市	市川水系	7.24~10.2	71日間	
2005	今治市他	蒼社川	8.3~9.22	51日間	
	豊橋市	豊川	6.15~8.25	72日間	
	大和郡山市	紀ノ川	6.27~8.26	61日間	
	高松市他	吉野川	6.22~9.7	78日間	
	阿南市他	那賀川	4.26~7.12	77日間	
2006			8.3~9.5	33日間	
	東海市他(愛知用水地域)	木曾川	1.1~2.27	58日間	
	豊橋市	豊川	1.25~3.3	38日間	
		天竜川	1.1~3.6	65日間	
		佐波川	1.19~4.17	89日間	
	高松市他	吉野川	1.1~3.5	64日間	
		仁淀川	1.1~1.15	15日間	
			10.19~12.25	58日間	

出典:日本の水資源(平成19年版、国土交通省 土地・水資源局水資源部)

長期間給水制限する大渇水は、たびたび発生している

# レビュー(災害対策等の充実)

## 【主要施策2】 地域特性を踏まえた渇水対策の推進

**【施策目標】** すべての事業で地域の実情に応じた給水安定度を確保

水源余裕率(%)の状況(参考数値)

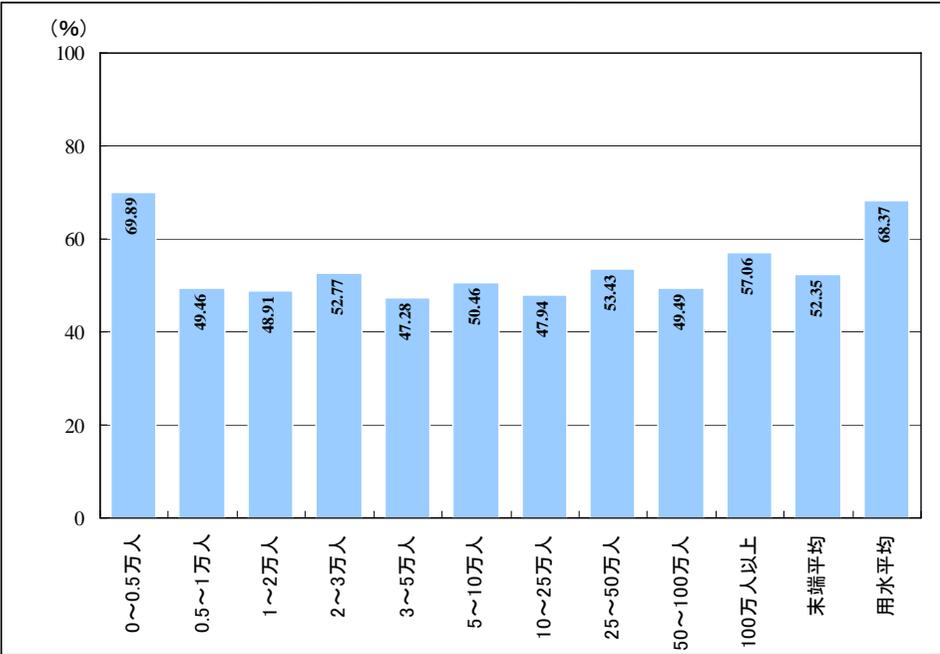
水源余裕率(%)【PI 1002】

$$= (\text{確保している水源水量} / \text{一日最大配水量} - 1) \times 100$$

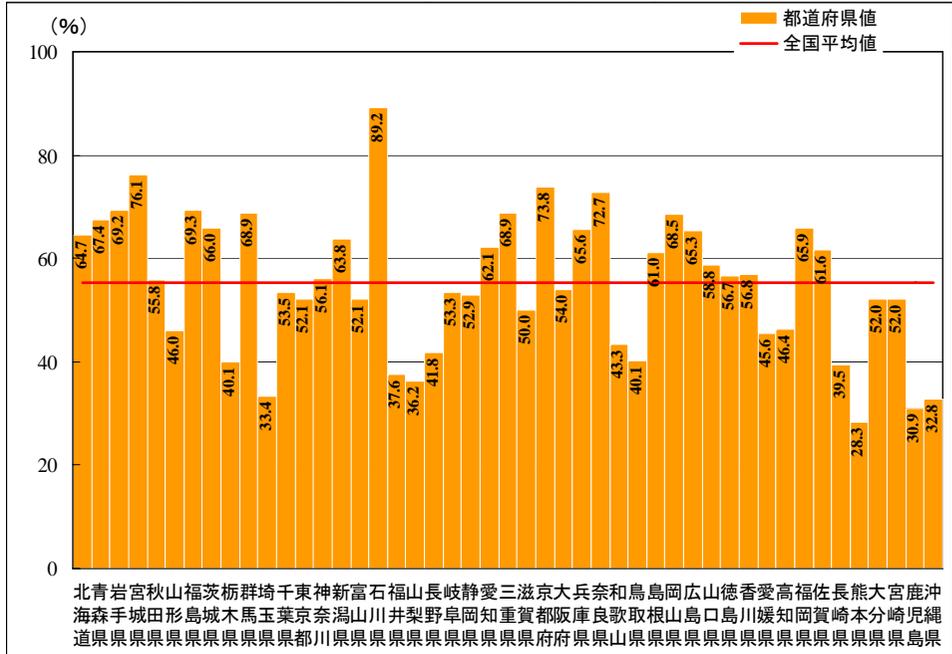
**【意味】**

一日最大配水量に対して確保している水源水量がどの程度の余裕があるかを示す。渇水時は、確保している全水源水量が取水できないので、水源余裕率はあることが必要である。

規模別分布図



都道府県別指標値



出典:水道統計(H17)

サンプル数

上水	1,590 / 1,602
用水	87 / 102

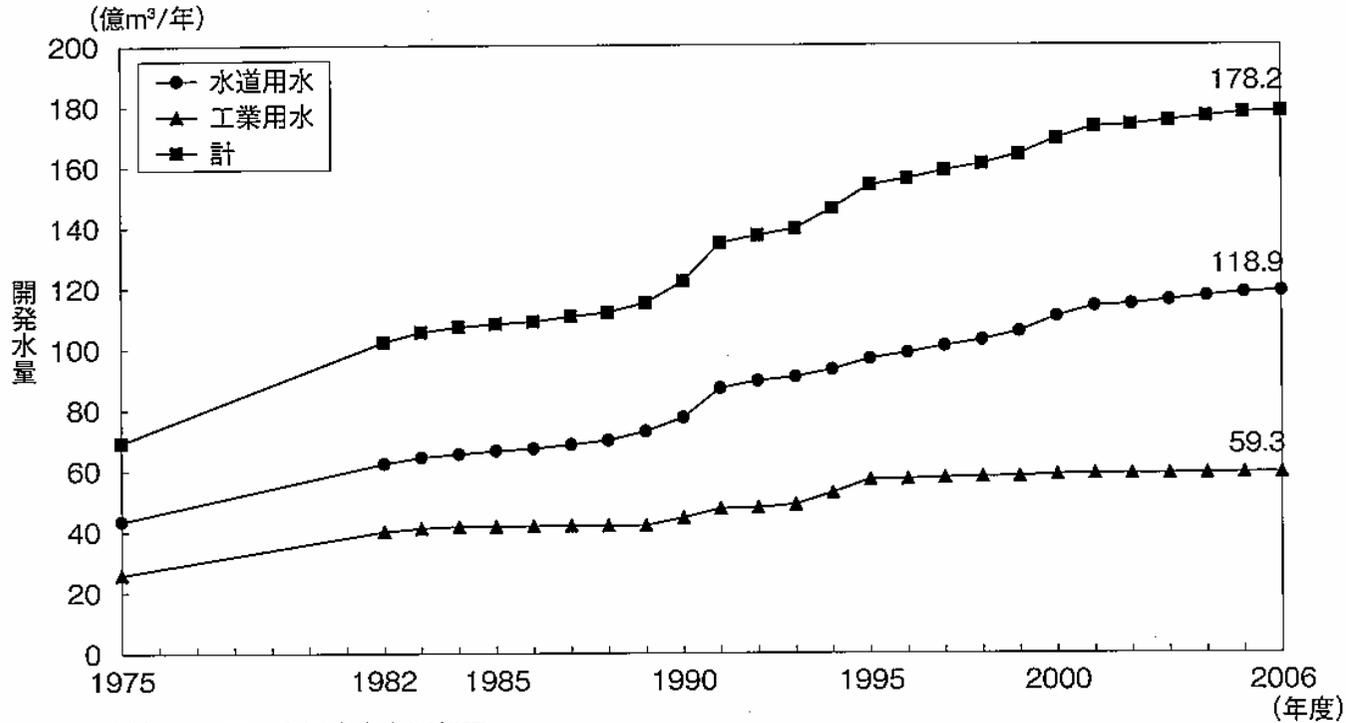
分子	上水+用水
分母	上水+用水

# レビュー(災害対策等の充実)

## 【主要施策2】 地域特性を踏まえた渇水対策の推進

【施策目標】 すべての事業で地域の実情に応じた給水安定度を確保

### 水資源開発施設による都市用水の開発水量



(注) 1. 国土交通省水資源部調べ  
2. 開発水量 (億m³/年) は、開発水量 (m³/s) を年量に換算したものに負荷率を乗じて求めた。  
負荷率 (一日平均給水量/一日最大給水量) は、ここでは5/6とした。

出典:日本の水資源(平成19年度版、国土交通省 土地・水資源局水資源部)

近年、都市用水の開発水量の伸びは漸増傾向にある